

会 議 録

会 議 の 名 称	太田西小学校・太田東小学校再編成準備委員会 第3回PTA部会
開 催 日 時	令和3年12月7日（火） 開会：午後6時30分・閉会：午後8時5分
開 催 場 所	太田公民館 会議室
出 席 者 （ 委 員 ） 氏 名	岩澤奈津子委員、小川晋一郎委員、柿沼亜紀委員、萩原祐子委員、 新井康子委員、稲垣奈津美委員、佐々木正純委員、林秀実委員
欠 席 者 （ 委 員 ） 氏 名	なし
事 務 局	長島教育総務課長、上野主幹、田沼主任、藤野
会 議 内 容	(1)ジャージについて
会 議 資 料	・ 資料
そ の 他 必 要 項 事	傍聴者 1 名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1、開会 2、議題 (1) ジャージについて 資料を基に説明
小川部会長	再協議の要望があった委員よりその理由についてお話いただく。
A 委員	前回、委員の皆様に色々決めてもらったが、私自身物作りに携わっており、一社独占だと選択肢が非常に狭く、比較のしようがないし、何社かで競合すると良いものが作れると思った。価格も競合することによって前後すると思うので、もう一度話し合いたいと思う。ジャージは制服のようなものであると思う。一回決めると10年以上は同じものを使うわけだから、話を煮詰めて色々な会社を比較したほうがいいと思う。他の業者はどういうところがあるのか。例えば今卸している業者の他にどういうところがあるのか。
事務局	市内で別の学校のジャージを作っている業者もある。
A 委員	例えばH量販店にお願いしたら、作ってくれるものなのか。I量販店ではジャージを作っているようだ。
事務局	H量販店が自社で製造しているかについては、わからない。
A 委員	学校のジャージといえども市場が広いので、提案はしてくれるのではないかと。大量生産であればその分価格は抑えられる。H量

	販店でやってくれるとは限らないが、話をしてみてもよいのではないか。
事務局	インターネットで見た限りだと I 量販店の方では制服も作っているようだ。
A 委員	聞いたところによると私立高校のジャージを作っているようだ。市内に I 量販店はあるか。
事務局	ない。
A 委員	例えば I 量販店なら体育館で出張販売を提案してみたらどうか。市場が大きいから話にのってくるのではないか。委員の皆様の意見も聞きたい。
小川部会長	まずは再協議をするかについて話し合いたい。もう一度協議するのがよいか、前回決まった事項でよいか。各委員の意見をお聞きしたい。
B 委員	前回の話し合いの時に 1 社だけになるのも仕方ないのかなと思った。数社の提案の中から比較して一番よいものを子供たちに着させてあげたいと思う。1 社ということで話が進んでいたと思うが、そもそも、他の業者に打診することは可能なのか。前回は卸せない可能性があるという事で、元々の業者になったと思う。他の業者を選択肢に入れることがそもそも可能なのか。もし可能なら、色々な業者に案を出してもらって決めていくのもよいと思う。
事務局	他の地区では 3 社の中から決めたこともあるので、声をかける

	ことは可能である。製造会社は何社かあるが、現状は製造会社から卸した商品を販売店が売っているので、指定の販売店で売れるかどうかは分からない。
B 委員	J 販売店で売ることができないと駄目なのか。
事務局	前回、J 販売店で買う保護者が多いので、そこで買えた方がいいのではないかという話があったと思う。J 販売店で買えなくてもよいということであれば、手を広げることは可能であると思う。例えば別の会社に決まったとして、その製造会社が J 販売店に商品を置いてほしいと営業したとしても、販売店の判断もあるので置いてもらえるかはわからない。
A 委員	その店舗にこだわる必要はないのではないかと。J 販売店で扱えないとなったら、他のお店にお願いできないのか。
事務局	付き合いもあると思う。
A 委員	H 量販店にお願いすることも可能なのか。
事務局	依頼する事は可能だと思う。
A 委員	ついでに他の商品を買うこともあるので、相乗効果が期待できると思う。
小川部会長	もう少し業者を広げていったほうがよいという話があったと思うが、それについてはどうか。
C 委員	前回の話し合いでは、J 販売店で買えないと困るので 1 社にし

	たと思うが、その部分が問題ないのであれば他の業者と競争させるのがよいと思う。
小川部会長	他の委員はどうか。
D 委員	私も 1 社でなくてもよいと思っている。小売店まで含めることまでは考えていなかったが、個人的には J 販売店で買うことができなくてもよいと思う。市内に他の小売店があるから、市内の他の製造業者を入れることには賛成である。
E 委員	他の学校で取り扱っている業者を増やす分にはよいと思う。
F 委員	他のお店で扱ってくれるのはよいと思うが、再編成は地域の問題もある。J 販売店は何十年も太田西小・太田東小・太田中が使っているところなので、そこで買えなくなってしまうというのは寂しいと思う。J 販売店に卸せる業者は 1 社しかないのか。他に何社かあるのか。
事務局	例えばデザインだけを決めてもらい、素材がまったく同じという訳にはいかないが、指定したデザインで製造してほしいと業者に依頼する方法もあると思う。その方法であれば、多くの業者が製造できるということになる。
小川部会長	他の委員はどうか。
G 委員	荒木小と須加小の際はデザインを決めて業者に依頼したのか。
事務局	そうである。

G 委員	その方法が可能ならよいと思う。
事務局	中央小の例だと、2 社が製造している。比べると違いがわかるが、特に支障はないようである。遠目には同じで、近くで見ると生地 of 切り方が違ったり、触ってみると素材が違ったりするのがわかるという程度である。
G 委員	市内の他の学校を扱っている業者はあるのか。
事務局	市外の業者になってしまうが、ある。
G 委員	市内の他のお店で扱っている業者もよいのではないかと思う。
小川部会長	委員の皆様に向ったところ、再協議をした方がよいと感じたがどうか。
A 委員	例えば J 販売店に卸していない業者が選ばれた場合、J 販売店には卸せないということになったら、お店がつぶれてしまうのではないか。
小川部会長	売る側と作る側の昔からのつながりもあると思う。
A 委員	商売が成り立たなくなると思う。1 年から 6 年までのジャージの販売は大きいと思う。
小川部会長	前回の話し合いでは、J 販売店から購入している保護者が比較的多いようだという事で、J 販売店で買うことができないと困るだろうという事だったと思う。保護者 1 人 1 人の思いを聞くことは難しいので、この場にいる委員の皆様の考えで 1 つの形にまと

	めていくのがよいと思う。前回のようにＪ販売店で扱ってくれる所を中心に依頼するか、範囲を広げて依頼するかだと思う。皆さんの意見を聞くと、１社より複数社に頼む方が望ましいという意見は同じだったと思う。その部分は最後に確認することにして、先に色やデザインについて、前回決まった内容から変更するかを話し合いたい。まず、色は青ベースと決まっていたがどうか。
A 委員	青ベースでもよいが、遠目で中学校と区別がつかないという点はどうか。
C 委員	中学校とは違う青である。
小川部会長	前回の話し合いでは、青にも色々な青があるという話が出ていた。
A 委員	明るい青の方がよいのではないかと思う。
小川部会長	中学校と明確な差があるものに選定し直すか。
E 委員	青でよいと思う。
B 委員	青でよいと思う。
A 委員	デザインによって変わってくると思うから、皆さんが青でよければ青でよい。
C 委員	デザインは業者にまかせればよいと思う。
F 委員	青で問題ないと思う。

小川部会長	では、前回の話し合いのまま、青ということで進める。デザインについてはどうか。（資料を基に再確認） （変更なしで同意）
B 委員	素材についてリクエストは可能か。
事務局	綿何パーセントという感じか。
B 委員	下の子が幼稚園に通っているのだが、幼稚園の冬服のズボンは1、2回着ただけで毛玉ができてしまった。毛玉をとるのは大変なので、毛玉のできにくい素材というのを希望したい。今の小学校のジャージは毛玉があると感じないので、そういう素材のものもあるのだなと思った。
小川部会長	耐久性があって、表面が荒れないようなものという要望は出せるのではないか。
事務局	耐久性があって、毛玉ができにくい素材で作成するという要望は可能であると思う。ただ、毛玉ができにくいという感覚が人それぞれであるので、その辺りは業者に任せるしかないと思う。
小川部会長	他に何かあるか。
C 委員	反射材をズボンに入れた場合、値段は変わるのか。
B 委員	反射材を入れることが可能で、価格も変わらないのであれば聞いてみてもよいと思う。

小川部会長	ジャージができあがってからであれば、反射材を入れる場所が分かるのでよいと思う。他にあるか。
B 委員	名札をどこにいれるかというのはデザインに関わってくるか。
小川部会長	今のジャージは縫い付けである。
C 委員	兄のジャージの名札を付け替えて、下の子で使っている。
B 委員	大きさもあると思うが、今時、名札をつけたまま登下校というのは時代に合わないのではないか。太田地区は皆がジャージで登校して、ジャージで下校するのだが、個人的には反対である。ジャージの内側に名札をつけている学校があると聞いたことがある。ただ、ジャージを内側につけると、先生が他のクラスの児童を指導するのに名前が分からなくて困るというデメリットもある。名札をどこにつけるのか、つけるとしたらどのくらいの大きさになるのかということもあると思う。
小川部会長	後付けということであれば、ジャージを着て登下校するかも含めて、この部会か他の部会の別の機会で協議するのはどうか。
事務局	名札については、この部会での協議を予定している。他の事例では、ジャージを決めてから名札を決めた。先程意見があったとおり、良い面も悪い面もある。名札は最後に決めても問題ないかと思う。
小川部会長	学年が変われば付け替える事もあるので、デザインの枠には入らないかと思う。登下校の名札の着用の件は、よい意見だと思う

	ので、今後話し合いたいと思う。では、デザインについては以上でよいか。 (異議なし)
小川部会長	では、このデザインで提案してもらおう。
A 委員	素材で値段は上がるのか。
事務局	デザイン料がかかるという事ではないと思うので、素材で値段は違ってくると思う。
小川部会長	素材によって価格が決まってくるのであれば、価格は後からでもよいかもしれない。デザインを決めた後で、素材の話というのはどうか。価格は反射材などによって変わってくると思うので、物と内容を見て決めることになるのではないかと思う。業者には一応現在の価格と同じくらいでお願いするという事でよいか。
C 委員	前回の部会では、今と同じ価格帯、安いもの、高いものという話があったが、それはどうか。
事務局	事務局で提案したものだが、その時は価格帯を設定してしまうと高いものがよいものになってしまうという意見があった。現在の価格と同じくらいということであれば、大きく変わらないと思う。
小川部会長	次は指名業者の話になる。
事務局	先ほど話のあったH量販店に行って、営業の方を紹介してもら

	うことは可能だと思う。
小川部会長	従来の業者も入れて、さらに他の業者ということになる。
C 委員	スケジュール的に大丈夫なのか。
事務局	もともと決定は3月末を予定している。これからサンプルを頼むとなると、サンプルの確認は1月の部会には間に合わないの で、2月の部会を目指そうと考えていた。そこで候補が決まれば、 保護者投票にかけて、3月には間に合うかと思う。ただ、1社だ けにサンプルを頼む想定で考えていたスケジュールなので、別の 業者にも連絡をとる場合、2月の部会までにサンプルができるか どうかはわからない。
C 委員	今の業者はK社なのか。
事務局	そうである。今の小・中学校に卸している業者である。
A 委員	市内はだいたい同じような業者なのか。
事務局	市外の業者の学校もある。
A 委員	どこか。
事務局	見沼小は市外である。
A 委員	義務教育学校が駄目になったと思うが、見沼小はその時とは別 の市外の業者になったということか。

事務局	義務教育学校は駄目になったが、見沼小は、義務教育学校の流れを汲んでいる。業者については結果的に今までと同じ業者になった。
C 委員	その業者は市内か。
事務局	市外である。今まで作っていたのが市外の業者で、それに市内業者 2 社を加えて選定したのだが、結果として今までと同じ市外の業者になった。
C 委員	市内の業者はどこなのか。
事務局	K 社と L 社である。
C 委員	スケジュール的に厳しいのではないか。
F 委員	大手の業者は難しいのではないか。市内、できれば市外の業者にも頼んで進めたほうがよいと思う。
A 委員	大手の業者に聞いてもらった方がよいのではないか。
D 委員	大手の業者の話を聞きたいという方は他にいるか。H 量販店は無理だと思う。
F 委員	(同意)
C 委員	H 量販店は製造していないのではないか。
A 委員	そうだと思う。

C 委員	私たちは車が運転できるからよいが、運転できない方もいるので、J 販売店で買えないと困る方もいると思う。
E 委員	J 販売店で扱っている業者と他の学校を扱っている業者を入れればいいのか。中学校のジャージは今までのところでは買えるのに、小学校のジャージが買えなくなったとしたら、大変だと思う。
小川部会長	1 社ではなく複数社というのは各委員共通だと思う。他の市内小学校のジャージを作っている業者からでいいのか、未確認の事を事務局に確認してもらいたいと思う。未確認の事を業者に問い合わせは必要か。そこまでしなくてもよいという意見があったが、どう思うか。
事務局	製造業者が決まった後に、そこからH量販店に営業をかけてもらうという方法もある。
小川部会長	複数の市内・市外業者に事務局よりお願いしてもらいたいということではどうか。 (異議なし)
小川部会長	ではここまでに決まった事項を確認する。 (前回の資料結果を基に再確認)
小川部会長	提出点数はどうか。事務局で話してもらって、各社 2 ～ 3 点はどうか。

	(異議なし)
小川部会長	では点数については業者数を加味して事務局に一任する。次に業者の説明は前回のまま不要ということでよいか。
A 委員	1 社であれば不要だったが、業者が増えるのならプレゼンテーションも必要なのではないか。
小川部会長	ではプレゼンテーションが必要であると思った方は挙手をお願いします。
	(全員挙手)
小川部会長	ではデザインが揃った段階で、プレゼンテーションをお願いするというにすることにする。
事務局	市内の学校のジャージを作っている業者を事務局では全て把握していない。市内 2 社、市外 1 社というのは、中央小・星宮小を作っている業者と、荒木小・須加小を作っている業者である。市内の学校のジャージをどこで作っているかを確認する事はできるが、今回声を掛ける業者については、何社くらいがよいか。
A 委員	価格入札はないのか。
小川部会長	デザインが決まって、素材や反射材まで決まっていればよいが、素材が違うとなると価格設定が難しいと思う。他の事例では 3 社があったが、どうか。

C 委員	業者が何社あるか分かったとして、この部会でその中から選ぶ事ができるのか。
小川 部会長	部会では数だけ決めて中身については事務局に一任するか、業者のリストの中から部会で決めるか。今まで作っていた業者は前回の会議でも依頼すると決まっていたが、あと何社に声をかけるかは事務局に一任するという事でよいか。
B 委員	話が戻ってしまうかもしれないが、今扱っているのはK社で、K社以外に声を掛けて、K社以外の会社が一番よいとなった場合、その会社の製品はJ販売店で取り扱えるのか。
事務局	それは分からない。K社以外で決まったとして、決まったジャージとまったく同じものという訳にはいかないと思うが、K社が同じようなジャージを作り、それをJ販売店が売ることであれば出来ると思う。
B 委員	そうすると、K社以外にとってはデザインだけ提供することになり、結局K社が作るのか、という感じにならないか。
C 委員	見沼小の時はどうだったのか。
事務局	見沼小の場合は、今と同じ販売店で販売する事を条件につけた。
F 委員	最初に私は、再編成にあたって地域も関わるからJ販売店で卸せる業者がいいのではないかと話をした。J販売店にはK社しか卸していないのか。市内に他に店舗はあると思うし、そこにも太田西小、太田東小、太田中のジャージはあると思うが、J販売店

	を利用する人が多いのだから、J 販売店で買えないのはよくないと思う。
D 委員	事務局から J 販売店に確認してもらった方がよいのではないかな。
B 委員	J 販売店で扱える業者の中から選んでいけばよいのではないかな。
D 委員	先に J 販売店に確認してもらった方がよいと思う。
小川部会長	仮に J 販売店が 1 社しか扱わなかった場合、前回の話し合いに戻ってしまうがどうか。
D 委員	J 販売店で扱えることが一番なのではないかな。
事務局	中央小・星宮小の場合は 1 社に決まったが、結果的に同じようなジャージを作ることになった。作りたいという業者が来たら、このデザインと同じものを作ってくださいという学校もあるようだ。さきほど、別の業者が販売してしまうのでは、決まった業者はデザインだけ出す事になるのでかわいそうだという趣旨の話があったが、中には開校数年間は決まった業者が作って、それ以降は他の業者も作れるというようなケースもあるようだ。
小川部会長	確認は事務局に一任してよいか。J 販売店で扱っている業者という話もあったので、例えば扱っている業者が 3 社あれば、3 社に依頼することでもいいかな。
事務局	J 販売店でジャージを作っている業者を教えてくださいという

	ことになる。
小川部会長	よいと思う。
事務局	心配なのは、J 販売店以外で買いたい保護者はどうか。また、J 販売店が 1 社だけしか扱っていないという場合もある。
E 委員	1 社でも J 販売店で買うことができないと意味がないのではないか。
F 委員	今までどおり J 販売店でも、他の市内の販売店でも購入できればよいと思う。
小川部会長	同じ団体の中では同じものを置いているようである。
F 委員	1 社となったとしても、今までどおり他のお店で買えるのであれば、J 販売店で買わない人もよいのではないか。
事務局	複数社の方がよいと話があったが、1 社だった場合はどうか。
C 委員	J 販売店が売らないという可能性もある。
小川部会長	昔からのつながりもあることなので、この場では分からないこともあると思う。色、デザイン、価格帯については確認ができたので、他に事務局からあれば話したい。
事務局	再確認だが、J 販売店で扱っている業者が 1 社だった場合、他の業者にも声をかけるか。

C 委員	他の業者が J 販売店で扱えるか分からない。
事務局	他の業者に決まった場合、J 販売店で扱ってくれないのであれば複数社に製造をお願いすることになると思う。
A 委員	J 販売店が何社扱っているのか事務局に確認してもらってからによると思う。
事務局	1 社だった場合はどうするか。J 販売店に聞いた結果によると思うが、J 販売店がどの業者とやりとりをしていて、どのような販売経路で販売しているか確認し、その結果を部会で判断していただきたい。
A 委員	製造業者はたくさんあるのか。
事務局	分からない。事務局で J 販売店に聞くことはできるが、何社に声をかけるかについては、委員の皆様の満足のいく内容にするために部会を開いた方がよいと思う。ただ、様々な事項を早く決めていかななくてはならない中で時間の制約もある。一つの提案としては、色やデザインなどの条件を出して、その条件の中でデザインを出してくれる業者を募って、デザインを決定した後に、そのデザインで製造をして下さいという方法をとることもできる。デザインを出してもらった段階から条件を提示しておけば、「せっかくデザインを出してもらったのに、他の業者もジャージを作れるのか」という問題がなくなると思う。保護者の中には品質より安いものという方もいれば、高くても素材がよいものという方もいる。製造する業者が複数があれば、それだけ保護者が選択することができる。

小川部会長	事務局案が一番可能性が高いと思う。
事務局	公募する事はできる。それで手を挙げた業者が参加できる。団体や市内業者にその情報がいけば、手を挙げる業者はあると思う。業者が絞れないということであれば、業者は絞らずに業者が来てくれるのを待つのはどうか。もちろんＪ販売店にも情報提供をする。
Ｃ委員	その場合、点数は何点出してもらうのか。
事務局	２、３点かと思う。
小川部会長	今の事務局案に意見はあるか。 条件をつけて公募するということでよければ事務局案で進める。
Ｃ委員	今から募集して２月に間に合うのか。
事務局	２月下旬くらいまでに決められればよいと思う。第１火曜日以外に集まっていただく可能性もある。期日については部会長と事務局に一任してもらってよいか。
小川部会長	今の事務局案でよいか。 (異議なし)
事務局	公募により業者の意思確認を行うのは、時間はかからないと思う。スケジュールについては、業者に確認しながら進めることになると思う。委員の皆様には引き続き部会で意見を言ってもらう

小川部会長 事務局	ようお願いしたい。 審議は以上である。 3、事務連絡 4、閉会
-------------------------	---